

MIEKE EOYANG

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Former Deputy Assistant Secretary of Defense for Cyber Policy
- National Security Expert
- Technology Policy Leader



ミーケ・エオヤン氏は、サイバーセキュリティ、防衛政策、米国政府の交差点で豊富な経験を持つ、著名な国家安全保障の専門家です。バイデン政権下でサイバー政策担当国防次官補を務めたエオヤン氏は、ランサムウェア攻撃、ロシア・ウクライナ紛争における技術をめぐる動向の変化、米国の重要インフラへのサイバー侵入の増加に対応するため、国防省のサイバー政策と戦略の策定を主導しました。

国防総省に入省する前、エオヤン氏はサード・ウェイの国家安全保障プログラム担当副社長を務め、差し迫った国家安全保障上の課題に対する革新的な政策アプローチを開発しました。彼女の専門知識は、テロ対策、諜報活動、サイバーセキュリティ、防衛政策に及び、世界中の政府や組織が直面する複雑な安全保障問題に関するアドバイザーとして人気があります。

Topics

- Cybersecurity
- Government
- Strategy
- Technology
- Women

エオヤン氏は、シリコンバレーを代表したアンナ・エスホー下院議員の首席補佐官、イラク戦争中のエドワード・M・ケネディ上院議員の防衛政策顧問、諜報および監視政策の監督を行う下院情報常任特別委員会の小委員会スタッフディレクターなど、20年以上の政府勤務経験を持っています。この議会での経歴と国防総省での勤務を合わせると、政府の最高レベルで国家安全保障に関する決定がどのようになされるかについて、独自の洞察が得られます。

エオヤン氏は国家安全保障問題に関する著作や評論を数多く執筆しており、Politico、The Atlantic、The Washington Post などの一流メディアに記事を掲載しています。サイバーセキュリティ フレームワーク、デジタル防衛戦略、21世紀の戦争の進化に関する政策文書を執筆し、影響力のある実績を残しています。また、DEFCON、Usenix: Enigma、Aspen Institute などの技術カンファレンスで基調講演を行っています。メディアへの定期的な寄稿者として、MSNBC、BBC、PBS などの主要ニュース ネットワークに頻繁に出演し、新たなセキュリティ脅威や技術政策の展開に関する専門的な分析を提供しています。

説得力があり権威のある講演者である Eoyang 氏は、次のような重要なトピックについて聴衆に語ります。

- サイバー脅威と防御戦略の進化
- 国家安全保障におけるテクノロジーの役割
- サイバーセキュリティにおける官民パートナーシップ
- 戦争と防衛の革新の未来
- 国家安全保障機関における多様性とリーダーシップ

エオヤンは、カリフォルニア大学ヘイスティングス法科大学院で法務博士号、ウェルズリー大学で政治学の学士号を取得しています。法律教育、政策の専門知識、政府の最前線での経験を組み合わせた彼女のプレゼンテーションは、知的に厳密で、実用的でもあります。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988